

まほろば

令和5年12月26日(火)

西可児中学校

1年生学年通信 第4号

学年主任 青木裕介

学年職員 竹内美郷 長谷川由奈 大坪慈 井口大輝

新しい年へ 新しい気持ちで

保護者の皆様へ

1年生保護者の皆様には、日頃より、学校や学年の教育活動に多くのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。冬休みの開始を明日にひかえ、生徒たちは、入学後153日の学校生活を過ごしてきました。

これまでをふり返ると、生活面、授業面、行事面の、どの面でも、学年目標である「高める」を実感できる、この期間でした。生活面では、自分が受け持った係を、責任をもってやり切ろうとする態度、時間を意識した行動、自分たちの生活する環境の整備など、この7か月で西可児中生としてよりよい生活を自分たちで生み出そうという意識を高めてくることができました。学習面では、タブレットPCなどのICTを活用しての小集団交流（追究）が定着してきました。この交流の時間を中心に、仲間の意見をじっくりと聞いたり、意見を自ら発信したりする姿が多くなりました。行事面では、学年チーム担任制の中で、チーム担任の先生たちのアドバイスを受けながら、自分たちで自分たちらしさを創り出していこうという意識が前期と比べて高まってきました。

こうした「学年らしさ」「学級らしさ」を学校生活で築いてくる中で、個を磨き、「自分らしさ」も実感できるようになってきたのではないかと思います。



学年集会での研修スローガン発表



研修先の一つ・荒川豊蔵資料館にて

「新しい ～発見・つながり・成長～」という研修スローガンのもと、初めての校外研修を行い、多くの仲間や研修先の係の方と関わりながら、可児市の魅力を、現地地で実感することができました。



1年生 学年合唱「地球星歌」

響繫祭では、「後輩に尊敬される存在、先輩から頼もしく思われる存在」になるという決意や1年生がこれまで高めてきた「らしさ」を表現した学年合唱を発表しました。

今回の合唱への取り組みを通して、学年としても、学級としても集団としてのレベルアップを果たせたと思います。「合唱」も、生徒たちの「ストロング・ポイント（強み）」として、自信になってきていると感じました。

初めての西可児中学校での授業、生活、行事で、多くのことに挑戦し、着実に歩を進めてきました。年明け1月～3月、さらに自分たちを磨き、次のステージである2年生に駆け上がってほしいです。

明日から冬休みが始まります。令和6年（2024年）を迎え、また新たな気持ちを持ち、元気な姿で、1月9日（火）に登校してきてほしいと思います。よろしくお願い致します。

【裏面に続きます。ご確認をお願いします。】

1月9日（火）授業開始日について

1月9日（火）授業開始日の予定

8:15 ~ 8:25 朝の会

8:35 ~ 8:50 ①集会

※服装：制服または
ジャージ

9:00 ~ 9:25 学活（学年集会）

9:35 ~ 10:25 ②火1の授業（B週）

10:35 ~ 11:25 ③火2の授業（B週）

11:35 ~ 12:25 ④火3の授業（B週）

12:35 ~ 13:00 給食

13:00 ~ 13:20 昼休み

13:25 ~ 14:15 ⑤火4の授業（B週）

14:25 ~ 14:40 帰りの会

最終下校 14:55

1月9日（火）授業開始日の持ち物

- ・冬休みの課題（下記のもの）
- ・生活記録ノート
- ・この日の授業に必要な教科書、ノートなど
- ・スリッパ
- ・体育館シューズ
- ・雑巾1枚（記名していないもの）

冬休みの課題

- 冬休み計画&取り組みカードへの記入
- 自主学习ノート15ページ
（いつも使用している自学ノートに行う。）